報 ――謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

福田 厚武 殿(上下水道)

令和5年11月6日逝去 65歳

■■■編集後記■■■

今年のお盆は、8月8日に宮崎県で発生した最大震度6弱の地震の知らせから、「南海トラフ地震臨時情報」が発表された中で過ごすこととなりました。その後も日本各地で地震、水害が続いています。被災された方々、地域の一日も早い日常への回復をお祈りするばかりです。

北海道も暑い夏が例年のこととなり、家庭でのクーラー設置や小中学校の夏休み期間の変更など、日常生活レベルで対応を迫られるようになりました。それでも最近は夜になれば虫の音が聞こえ、秋の気配に安心を覚えています。

来る 10 月には札幌市などで技術士全国大会が開催されます。第 2 分科会は「防災」がテーマ。急激な気候変動や地震など、災害を思うことは怖いのですが、北海道の胆振東部地震での体験も併せて振り返り、多くの同志とともに模索しながら希望を見出す機会になると思います。

さて、表紙の写真は昨年秋に仁木町で撮影したものです。秋の青空の下、太陽を浴びて輝くりんご。その美しさ(おいしそうで)に魅了されます。難しいことの多い昨今ですが、この秋も変わらない実りを、スーパーなどの店頭にこんな立派な果物や野菜が並ぶ幸せを願います。

末筆ながら、お盆前後の忙しい最中に執筆いただきました著者の方々、初めての編集担当 に際しご指導・ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。

第 164 号編集担当 佐々木 裕 子